

ひとりだち

平成29年 7月3日

【学校の教育目標】

ひとりだち



ひ 広い心の子
よ よく考える子
し しょうぶな子

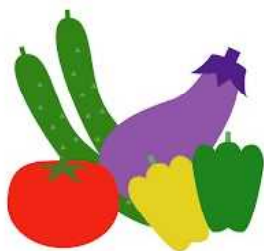
日吉小・中学校 学校報7月号 巻頭言 校長 小栗 茂

日吉小・中学校には、貴重な学びの場が多くあります。その中に、「植物の世話を通しての学び」があります。登校すると直ぐに如雨露に水を汲み、学級の畑へ向かう中学年の子どもたち。「芽が出てきた」「大きくなってきたね」などと一緒に水やりをしている仲間とおしゃべりをしながら世話を続けています。また、隣の「ひまわり」の畑には、スイカとカボチャが勢いよく伸びています。その様子を見ている子どもたちは、自分たちが育てている植物との、様々な違いを学んでいます。植物の生育の様子を間近で観察し、仲間と共にその生育を喜び合いながら学習を進めています。



このような姿が、中庭にもあります。低学年の子どもたちが、自分の鉢の世話をしています。休み時間などに、丹念に水やりをする姿が多くあります。その都度、茎や葉等の様子をじっと見つめたり、隣の生育の様子と見比べたりして大切に育てています。また、南舎南側には「ひまわり」学級のミニネットメロンの鉢があります。登校して間もなく、水やりをする健太さんの姿があります。「早く大きくならないかなあ」と植物に話しかけながら世話を続けている健太さんです。その甲斐あって、親づるが随分太くなり、花もいくつか付いています。今後の生育が楽しみです。

さらに、中学校側の中庭には、技術科でのミニトマト栽培の学習があります。3年生が、「種まき」「鉢替え」「定植」「支柱立て」「摘芽」「摘しん」等の学習を行い、日々、生育の様子を観察しながら水の管理をしています。また、1年生が、総合的な学習の時間を使って、花づくりを進めています。外部講師として地域の方々を招き、「種まき」「定植」等の学習を経て、現在、プランターでの栽培を進めています。今後、日頃お世話になっている町内各所へ届ける計画があります。地域の方々にご指導いただいたことで学習ができ、その成果を地域の方々へお返しする。そして、喜んでいただけることが生徒たちの心の励みとなります。地域と一体となった、貴重な学びがあります。



ご家庭でも「植物の世話を通しての学び」について、これからも話題にさせていただき、子どもたちの気付きや考え方、心の様子、世話の仕方等にあるよさを認め励まし、さらなる意欲を誘ってください。

続：一人一人が成長しました！修学旅行・宿泊研修

6年生：修学旅行：6月2日(金)～3日(土)京都→奈良(明世小学校と共に)



昔の人は今の人より知識が少ないのに、すごい建物や作戦などをたてることができることを学んだ。金閣で池は思ったより広くて、遠くから見ても金箔がすごく見えた所が印象に残った。自分から元気よく笑顔であいさつしたり、みんなに勇気を出して声かけできたりしたのでよかった。〔中谷 登城さん〕



私が印象に残ったことは、奈良公園のシカです。雌は角が無いけど、雄はすごい立派な角があったシカと、角が短いシカがいました。角のある雄のシカは、とても迫力がありさわってみると固かったです。少し怖かったけど、とてもかわいかったです。〔伊神 美咲さん〕



中学2年生：答志島研修：6月6日(火)～7日(水)



いつも山に住んでいるから海の仕事については分からなかったけれど、語る会で漁師さんに話を聞いたり、漁を体験したりして、漁師の仕事は思ったより大変だし、私たちも伝統を守らないといけないと思いました。〔大竹 宝良さん〕



この2日間で島の人たちの生活が少し分かった気がしました。ゆったりとしていて日吉中とは全然違ったけれど、この答志島に生き甲斐があるという人の話を聞いたり、いろいろな体験をしたりしたことがとても楽しかったです。〔安藤 結さん〕



引き渡し訓練(大雨警報発令時想定)ご協力ありがとうございました。

5月31日(水)15:30より大雨警報発令時を想定しての引き渡し訓練を行いました。児童玄関での迎えの訓練は初めてでした。迎えの場所や帰りのコースを覚えていただけたでしょうか。スムーズな流れで訓練ができました。帰りの難所は、音楽室下の直角に右折する所で車を柱にこすってしまわないかと心配をしていましたが、皆さん大変運転が上手で、一人もこすられる方がみえませんでした。梅雨時や台風シーズン時には警報発令の可能性が十分にあります。発令時には雨の中での移動や子どもの乗り込みなどで訓練時より厳しい状況になりますが、先日の訓練と同様に ご協力をよろしくお願いいたします。



精一杯主張しました！！ 瑞浪市主張大会6月18日（日）

日吉小中学校の代表者は以下の2名です。当日は、文化センター大ホールで200名の聴衆を前に堂々と主張しました。以下は主張の抜粋です。

《日吉小学校6年生 田中 昂輝さん》「ぼくが魚を食べるわけ」



ぼくは魚が嫌いです。でも小さい頃は、魚は大好物だったのです。魚が嫌いになったのは、小さい頃魚の皮まで食べたのがきっかけでした。そのときから、魚の身まで嫌いになってしまったのです。その頃のぼくは、好きな食べ物は食べたい、嫌いなものはいらない、食べたくないいつも思っていました。でも、嫌いな食べ物を食べないということは、食べることができない人々に対してとても失礼なことだったのです。皆さんは、テレビなどで食べ物を何も食べられず、最終的には飢えて死んでしまうという話を聞いたことはありませんか。ぼくがそのことを知ったのは、5年生の夏休みにおばあちゃんの家で呼んだ新聞記事でした。（中略）ぼくの気持ちが変わったのは、今年の2月におばあちゃんの家でご飯を食べている時に、おばあちゃんが言った一言でした。

「魚だって生きてるよ。」
テーブルの上に煮魚が置いてあります。おばあちゃんは、魚だって生きてきたのだから無駄にせず、命をもらいなさいと言いたかったのだと思います。魚は好きで食べられているんじゃない。だからこそ、魚をちゃんと食べなきゃな、と思いました。

今ぼくは、嫌いだった魚を残さずに食べるようにしています。大好きとまでは思えないけど、普通に食べられます。ぼくは、このような小さな一つ一つの積み重ねで、誰もが満腹に食べられる世界になってほしいと思います。

皆さんもご飯を食べられることが幸せだということ、食べ物を無駄にしないということを考えてみてください。ぼくは、魚が嫌いでした。でも今は残しません。皆さんはどうですか。

中学校の部最優秀賞受賞！！昨年度に続き連続受賞 《日吉中学校3年生 堀部 愛さん》「伝統の中で生きる」



「なんの代わってよいものかいな。」日本三大地歌舞伎の一つ、美濃歌舞伎。400年の歴史を誇る日本固有の演劇で重要無形文化財の一つです。3年前、「日吉にこんな素晴らしいものがあったのか」と衝撃を受け、私は地歌舞伎を習い始めました。

始めた当時は、歩き方や話し方の違い、衣装の重さなど、華やかな世界の裏にある大変さを痛感しました。それでも経験を積み重ねレベルの高い役にも挑戦できるようになりました。

昨年、「釣女」という演目で、「醜女」という醜い女性を演じることになりました。ひどい化粧やおかしな動き…。大好きだった地歌舞伎に行きたくない。三味線を担当する同級生がうらやましい。そんな思いを友達や家族にぶつけ、困らせてしまいました。ある日、三味線担当の同級生や地歌舞伎の先生に話しかけられました。「三味線は失敗をごまかせないから、心を込めて本気で弾いているんだよ。」「嫌な役でも、誰かがやらなければ、地歌舞伎の伝統と誇りは途絶えてしまう。」

私は自分の気持ちしか考えていないことを恥じました。一人一人に役目があり、心を込めている。その心が集まって、伝統が引き継がれていく。大切なことに気づかされ、醜女に、地歌舞伎に、心でぶつかるうと決意しました。

すべてを出し切った舞台本番。目の前にあったのは、たくさんのお客さんの笑顔です。「歌舞伎には、人に笑顔を与える力がある」そう実感しました。何かを作り上げる難しさとやりきった達成感。支えてくれる人への感謝。伝統を引き継いでいく誇りと責任。地歌舞伎を通して多くを学び、成長できたように感じます。

私の人生に強い影響を与えてくれた地歌舞伎。実は大きな問題を抱えています。それは、後継者の減少です。私より年下の後継者は一人しかいません。また、使用する三味線を作る人までも減少しています。このままでは、地歌舞伎を続けていくことができません。本来の役者ではない、一般の人々の心で400年間続いてきた伝統を、私たちの代で途絶えさせたくありません。

現代社会では、SNSでのコミュニケーション、人工知能などが急速に発展しています。近い将来職業の半分がなくなると言われる大きな変化の時を迎えます。そんな時代だからこそ、私たち後継者が、心のある人間が、先人達の思いや伝統を未来へと繋ぐべきです。

2020年、日本の首都東京でオリンピックが開催されます。前回の東京オリンピック開催期間中、外国人向けに歌舞伎公演が行われていたそうです。それ以降、海外での知名度が上がり、現在はローマやハワイの大学でも、「KABUKI」が学ばれています。

文化の祭典でもあるオリンピックは、世界中に日本の文化を発進する絶好の機会です。私を含め、歌舞伎に関わるすべての人で、「日本の歌舞伎」を「世界のKABUKI」へと発展させたい。地歌舞伎の後継者の一人として、誰もが挑戦でき、誰もが楽しめる日本の伝統文化を、次の世代へ、世界へ、伝えていきたい。そう強く願っています。

400年間、地歌舞伎で繋がれてきた心と今を生きる私たちの心を、未来へと繋ぐために、今後とも芸道に精進いたします。

図書館大好き！読書大好き！日吉小・中学生

中学生が小学生に読み聞かせ！



昨年度から始まった中学生全員による小学生への読み聞かせを、今年度も6月20日、21日の2日間行いました。小学生は、いつも身近にいる中学生のお兄さんお姉さんの優しい声に包まれてとても楽しそうに絵本の世界に入り込んでいました。中学生は、喜んで聞いてくれる小学生に優しいまなざしをもって見つめたり、少し照れたりしながら、心をこめて絵本を読んでいました。とても穏やかな気持ちになれる読み聞かせの時間でした。

【8月の主な行事予定】

*夏休み中に各家庭で「弁当の日」に取り組んでいただきますよう、お願いします。

<小学校 8月の行事予定>

- 1日(火)
- 2日(水)
- 3日(木)
- 4日(金)
- 5日(土)
- 6日(日)
- 7日(月) 8月分学習費引き落とし
- 8日(火)
- 9日(水)
- 10日(木) プール最終日
- 11日(金) 山の日
- 12日(土)
- 13日(日)
- 14日(月)
- 15日(火)
- 16日(水)
- 17日(木)
- 18日(金)
- 19日(土)
- 20日(日) PTA環境整備作業, PTA本部役員会
- 21日(月) 振替休業日
- 22日(火)
- 23日(水)
- 24日(木)
- 25日(金)
- 26日(土)
- 27日(日) PTA環境整備作業(予備)
- 28日(月) 2学期始業式: 給食なし(下校 11:20)
- 29日(火) 給食あり(下校 13:15)
- 30日(水) 命を守る訓練, 給食あり(下校 13:15)
- 31日(木) 給食あり(下校 13:15)



読書感想文締切

<中学校 8月の行事予定>

- 1日(火) 東濃西部高校体験入学
- 2日(水) 東濃西部高校体験入学
- 3日(木) 東濃東部高校体験入学
- 4日(金)
- 5日(土)
- 6日(日) 中体連東海大会~10日まで
- 7日(月) 8月分学習費引き落とし
- 8日(火)
- 9日(水)
- 10日(木) 東濃東部高校体験入学
- 11日(金) 山の日
- 12日(土)
- 13日(日)
- 14日(月)
- 15日(火)
- 16日(水)
- 17日(木) 私立高校体験入学
- 18日(金) 私立高校体験入学
- 19日(土) 私立高校体験入学
- 20日(日) PTA環境整備作業, PTA本部役員会
- 21日(月) 振替休業日
- 22日(火) 私立高校体験入学
- 23日(水) 東濃東部高校体験入学, 私立高校体験入学
- 24日(木) 部活クラブ連絡協議会 19:00
- 25日(金) 生徒会サミット
- 26日(土)
- 27日(日) PTA環境整備作業(予備)
- 28日(月) 2学期始業式: 給食なし(下校 11:20)
- 29日(火) 給食あり(下校 15:20)
- 30日(水) 命を守る訓練, 給食あり(下校 15:20)
- 31日(木) 給食あり(下校 15:20)

